



商工業の発展を目指す合併に向けて

10月1日早来町商工会と追分町商工会が来年4月1日の合併に向けての契約調印式が執り行われました。会場となった早来町商工会館には、両会長のほか瀧町長が立会人として出席。瀧町長は「商工業の厳しい状況の中、会員数250名以上の組織が誕生する。合併が目的ではなく、今後の商工会をどう発展させていくかが課題です。合併はそのチャンスの一つとしてとらえてほしい」とあいさつしました。

追分町商工会長が「合併に向けて会員の意思疎通を図りながら検討してきました。半年後に安平町商工会が誕生しますが、役場などには今後とも指導や助言をお願いしたい」と話していました。



パークゴルフで日中友好を

10月5日、中国との交流を深めるため遠浅木のサイロパークゴルフ場で北海道知事杯日中パークゴルフ姉妹提携記念大会が開催され、中国総領事夫妻などもご臨席されました。今年が4回目、領事館の職員もプレーに参加。毎年、上達する腕前にパークゴルフ協会の指導員も驚くほどでした。

経済発展がめざましい中国では、国民の中にも徐々にスポーツや娯楽に対する関心が高まってきていると言います。パークゴルフを通して日中の友好に貢献したいと主催者は話していました。



優雅なステップと心地よい汗

10月13日、第32回チャリテイダンスパーティーが追分公民館で行われました。「ダンスはリズムに合わせて前後左右の動作や回転などを伴い、年齢に関係なくできるんですよ」と語るダンス歴50年以上の大ベテラン。会場には町内外から150人ほどの愛好家が集まりペアを組んで華麗に舞い、優雅なステップを踏みながら参加した皆さんは心地よい汗を流していました。

今回の収益金の一部は、チャリテイとして社会福祉協議会に寄付することです。



各会場で皆さんの声を聞く

10月1日から10月4日まで町内各会場でふれあい町政懇談会が開催され、住民の皆さんが町政に対する意見や要望などを行政に投げかけました。町長からまちづくりについて説明した後、参加した方との意見交換。皆さまからの貴重な提言などについては、内容を精査しながら今後の行政運営に反映されることとなります。